

自然公園等事業〔公共〕 14,586百万円(12,531百万円)

自然環境局自然環境整備課  
自然環境計画課

## 1. 事業の概要

三位一体改革において整理された国と地方の新たな役割分担に基づき、国立・国定公園等の整備を推進し、自然と共生する地域づくりを更に進める。

国立公園の保護上及び利用上重要な公園事業並びに国民公園等の整備について、直轄事業により着実に実施する。

特に、国立公園の集団施設地区の景観形成及び登山道整備等について目標年次を設定した上で重点的に推進する。

自然環境整備交付金により、地方の行う国定公園等の整備を支援する。

## 2. 事業計画

### (1) 国立公園の直轄事業(保護上及び利用上重要な公園事業)

山岳地域の適正な利用を推進するため、登山道整備(標識、洗掘箇所)の修復、植生復元等を重点的に実施。

利用拠点の良好な景観を形成するため、展望台からの眺望の再生、標識の一斉更新、駐車場の修景緑化等を重点的に実施。

失われた自然を積極的に取り戻すため、自然再生事業を更に推進。

### (2) 国民公園等の直轄整備

新宿御苑、京都御苑等及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑に係る施設整備を実施

### (3) 国定公園等の交付金事業(交付率:45%、交付先:都道府県)

国定公園事業

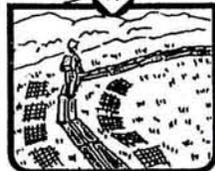
国指定鳥獣保護区(国立・国定公園区域外)における自然再生事業  
長距離自然歩道整備事業(国立・国定公園区域外)

国民保養温泉地整備事業を交付金の対象に追加

## 3. 施策の効果

国立・国定公園等における自然環境の保全・再生及び自然とのふれあいの場の整備の推進。

# 自然公園等事業の整備例



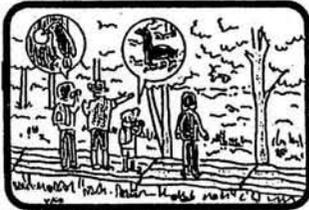
向本にも広がった歩道を木道以外は立ち入らず復元



登山者が集中する頂上にも植生保護の措置



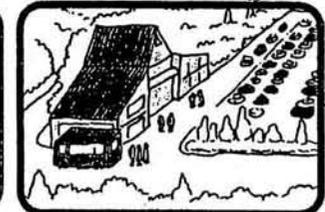
洗掘された箇所は自然材料で修復



自然体験フィールド整備事業  
(自然観察路網、観察拠点等)



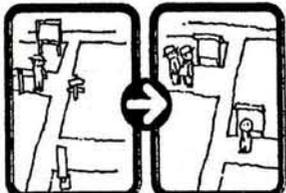
自然環境保全修復事業  
(湿原植生復元)



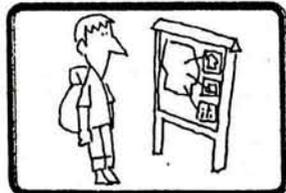
利用誘導拠点整備事業  
(インフォメーションセンター)  
(マイカー規制用駐車場等)



## わかりやすい標識の整備



デザインの統一による一体的な標識の整備

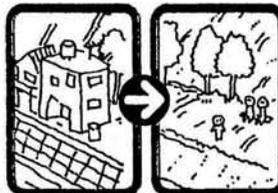


外国人にもわかりやすい標識の整備

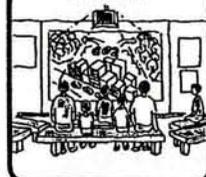
## 良好な景観の形成



町並み景観にとけ込むような施設の整備



老朽施設を撤去して広場などを整備



自然エネルギー利用ビジターセンター

## 自然再生事業

